

# FOOTY JAPAN YOUTH COMPETITIONS

## 行動規範 (RESPECT CODE OF CONDUCT)

Version 1.0

Footy Japan Competitions (Footy Japan株式会社) 発行

Footy Japanユース競技は、子どもたちが前向きに成長しながらサッカーを楽しめる環境を提供することを目的としています。すべての選手、保護者・観戦者、コーチ、審判が、互いを尊重し、安心して楽しめる環境づくりにご協力ください。

### ■ 選手(プレーヤー)

選手は、以下のことを心がけましょう:

- 常にベストを尽くし、チームのためにプレーする
- 正直に、フェアな気持ちでプレーする
- チームメイト、相手チーム、審判、コーチを尊重する
- ルールを守る
- 勝っても負けても、試合後に相手チームや審判に感謝を伝える
- コーチの話をしっかり聞き、行動する
- コーチがチームにとって最善の判断をしていることを理解する
- 困っていることや不安・不満がある場合は、信頼できる人やアカデミーの担当者に相談する

### 保護者・観戦者

私たち大人には、子どもたちにとって良い手本となり、安心して楽しめる環境をつくる責任があります。

保護者・観戦者の皆さまへ:

- 子どもたちは「楽しむため」にプレーしていることを忘れない
- 結果だけでなく、努力や良いプレーを認め、声をかける
- 審判の判定には、たとえ同意できなくても敬意を払う
- チームに関係なく、良いプレーには拍手を送る
- 指定された観戦エリア(通常はベンチと反対側)から観戦する
- コーチの指導を尊重し、プレー中に指示を出さない
- 選手同士、相手チーム、審判を尊重するよう促す
- 前向きな応援を心がけ、過度な批判はしない
- 暴言、侮辱的な言動、不適切な行為は行わず、また容認しない

---

## コーチ

コーチもまた、子どもたちにとっての模範となる存在です。

### 【フィールド内外で】

- 自身の立場を自覚し、良い手本となる
- 審判、相手チーム、選手、観戦者すべてに敬意を示す
- ルールおよびスポーツの精神を守る
- フェアプレーと高い行動基準を促す
- 審判の判断を尊重する
- 審判の許可なくピッチに入らない
- 暴言や侮辱的な言動、不適切な行為を行わず、また容認しない
- 勝敗に関わらず、相手を称える姿勢を持つ

### 【選手への指導において】

- 勝利よりも、選手の安全・健康・楽しさを最優先とする
- いじめや不適切な行為を一切許さない
- 選手が自分の行動やプレーに責任を持てるよう促す
- 年齢・能力・成長段階に応じた活動を提供する
- 選手一人ひとりに配慮し、丁寧にコミュニケーションを取る

---

## 審判

審判もまた、試合の雰囲気や関わるすべての人の行動に影響を与える重要な役割です。

審判は、以下のことを求められます：

- 常に誠実で公平であること
- ルールおよび大会規定を一貫して適用する
- 冷静かつ自信を持って試合を進行する
- 暴力行為、乱暴なプレー、不正行為などに適切に対応する
- 暴言や侮辱的な言動を一切容認しない
- 自らが模範となり、良い行動を促す
- 選手と適切にコミュニケーションを取り、フェアプレーを促す
- キャプテンやコーチからの適切な確認には、落ち着いて明確に対応する
- 各試合に向けて、心身ともに準備を整える

---

## 全体

本行動規範は、Footy Japanユース大会およびBritish Football Academyのすべての活動に適用されます。

重大または繰り返される違反については、大会運営および関係スタッフが確認し、必要に応じて対応が行われます。

### 追加情報

大会ごとの詳細なルールやガイドラインは、必要に応じて別途ご案内します。